

篠山東雲高校が優秀賞ー第49回兵庫県高等学校総合文化祭自然科学部門発表会ー

11月7日から9日までバンドー神戸青少年科学館で開催された第49回兵庫県高等学校総合文化祭自然科学部門発表会。篠山東雲高等学校自然科学部(部長・5人)の皆さん、「篠山城堀の外来生物駆除活動」と「ささやまの森公園の生物調査」をテーマに発表を行い、60校が出場する中、優秀賞を受賞しました。

発表会では生徒たちが取り組んだ成果をポスターにまとめて発表。篠山城堀の外来生物の駆除活動では、6年間継続して行ってきたウシガエルの駆除活動により成体は減少しているのに幼生が増えていることが分かり、それは天敵であるアメリカザリガニが駆除活動で数を減らし、食べられずに生き残ったことが原因だと考察。また、ささやまの森公園では、野鳥と水生生物、哺乳類の調査をした結果から、その生息環境を考察し発表しました。受賞を受けて、 部長は、「賞に選ばれてものすごくうれしいです。このような賞をいただけたのは、これまで活動してこられた先輩方や周りの皆さんの支えがあったおかげだと思います。これからもがんばっていきたいです」と力強く話してくれました。



さん、 さん、 さん、
さん、 さん (左から)

広報「丹波篠山」

2026年 1月号